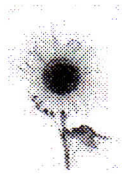
とよまき通信



２０１６年１０月号
NO. ５
連絡先：豊巻　直子
天神堂３６－１１１－７
５３－１５２５

みなさんこんにちは。久慈市議会議員の豊巻直子です。

まず初めに、８月３０日の台風被害に遭われたみなさんに心からご冥福とお見舞いを申し上げます。台風被害を受け、久慈市議会では９月議会の日程を大幅に変え、一般質問を２６日２７日に繰り下げました。その間、議員を５グループに分け、中心市街地と山形地区、山根地区に調査に入りました。その後、情報を共有し、緊急に取り組まなければならないことを遠藤市長に要望しました。行政も民間の業者も、被災された方々のために全力で取り組んでいるところです。

一日も早い復旧復興をめざして、市民一人ひとりが自分のできることをやっていきましょう。

それでは、９月議会の様子をお知らせします。

久慈市議会一般質問　（２０１６年9月２７日）

冒頭、台風被害のお見舞いから入り、６月議会で質問した福祉の村の公園の階段の修理が終わったことへのお礼を述べました。「１８歳投票率」、「公民館のコミュニティセンターへの移行」、「文部科学省通知」「市道の改良」などについて質問しました。以下は要点です。

●１８歳１９歳の投票率の低さは　➡　住所変更せずに進学や就職している

【回答】住所変更せずに進学や就職している方たちが投票しなかった。

【質問】高校に期日前投票所を設置したらどうか。学校の休み時間を利用して、久慈高で１日だけ、久慈東校で１日だけやるなどの方法は考えられないか。

【回答】期日前投票率は県が１６．５％に対して、久慈市は１７．４７％で、低くない。期日前投票については、一定の定着は見せている。高校生向けに高校で行うことは研究する。

●文科省通知を受けて、どのように業務の適正化を行うのか

➡　部活動休養日の設定や業務の見直しを行う

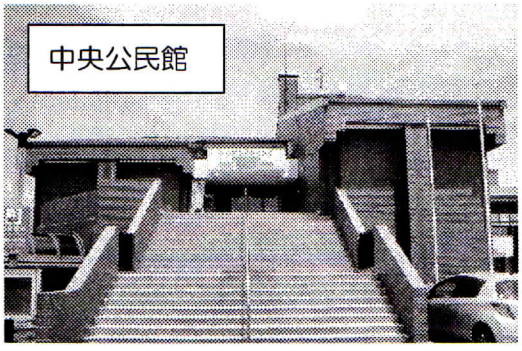
【質問】文科省の通知を受け、重点的に挙げられた４つの項目についてどのような取り組みを行おうとしているか示せ。４つの項目は、①教員の担うべき業務に専念できる環境の確保。②教員の部活動における負担の大胆な軽減。③長時間労働と言う働き方の見直し。④国、教育委員会の支援体制の強化。

【回答】岩手県中学校体育連盟と岩手県中学校校長会が申し合わせている第２第４日曜日の部活動休養日の取り組みを進める。また、毎月各学校から提出される時間外勤務時間報告書をもとに、業務の見直しの市道を進める。

●市道沢山通線などの改良の予定は　➡　下水道工事と合わせて鋭意実施

【回答】また、市道萩が丘配水場線については、勾配が急であり、路面の洗掘防止として、切削材舗装を施した。市道山岸線と萩が丘団地を結ぶ路線として、すでに２ルート整備積みであることから、市民協働道路維持補修事業の活用を提案。

●コミュニティセンターに移行する場合、市民の心配、不安は何か



中央公民館

【質問】各地区で行われた市政懇談会で出された市民の心配や不安は何だったか。

【回答】名称が変わることで、内容がどう変わるか。

【質問】それに対してどう答えたか。

【回答】社会教育法上の制限を取り払って、使いやすくする。４月からの職員体制は今と変わらない。

【質問】小野寺議員への回答で、センター化する利点として、農民レストランをやるとかカフェをやる等があった。営利を目的とした業者が販売できるようにするためにセンター化するのか。

【回答】営業的に使いたい申請者があった場合使える。地域の人がそのように使いたい場合も使える。

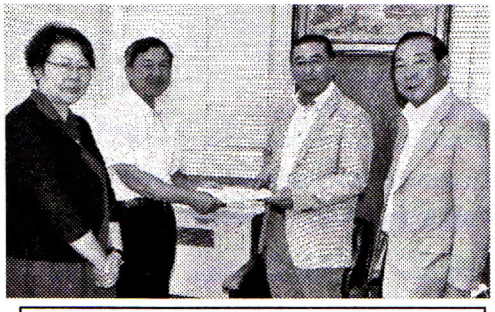
【質問】指定管理者制度になっている北上市のセンターの協定書を見ると、「・・・指定管理料の収支決算に余剰金が生じたときは、市にその額を返還する・・・」とある。センターの活動が営利目的にはできない歯止めがかかっている。久慈市も公共性を担保する歯止め、社会教育分野の活動を継続する歯止めがかけられるのか。

【回答】久慈市の場合は改めて各地区の方がたと協議して進める。

質問する豊巻議員

✸まだまだ不透明だなと思いました。確実に歯止めをかけることが大切だと感じました。

「奨学金制度等の充実を求める請願」



中平議長に請願を手渡す山田議長

平和環境久慈地区センターは、学習意欲と能力のある若者が、家庭の経済状況に関わらず進学し、安心して学業に専念する環境をつくため、奨学金制度等の充実を強く求める請願を提出しました。

台風１０号による被害状況を考え、常任委員会を開かず、本会議で審査しました。賛成多数で採択され、議員発議による意見書も賛成多数で可決しました。

これからも、みなさんの感想をお聞かせください。

mugikko@earth.ocn.ne.jp